

ARCLANDS

アー克兰ズ株式会社

東証プライム [証券コード：9842] 2023年4月14日

2022年度

決算説明資料

売上高 3,134億円

計画比：99.2% 前期比：87.8%

経常利益 191億円

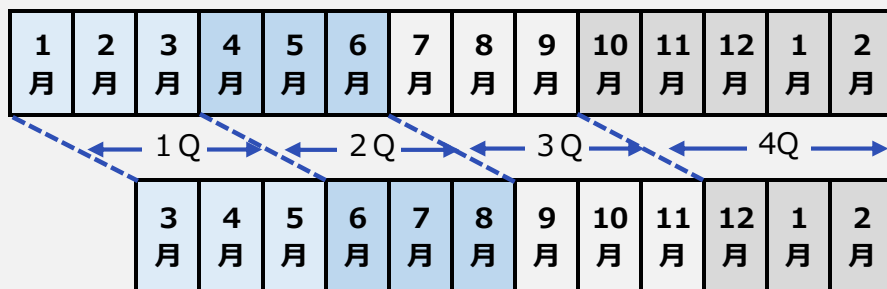
計画比：95.9% 前期比：82.4%

※前期比は決算期の変更及び「収益認識に関する会計基準」等の適用により参考値となります。

21年度と22年度で対象期間が異なる

ビバホーム (2022/3/1~2023/2/28)

・・・21年度は2021/1/1~2022/2/28 (+2ヶ月)



アークランドサカモト (2022/3/1~2023/2/28)

・・・21年度は2021/2/21~2022/2/28 (+8日)

「収益認識に関する会計基準」等の適用による影響額 (単位：億円)

	2022年度連結
売上高	-82.2
売上総利益	-12.0
販売管理費	-12.6
営業利益	+0.6
経常利益	+0.6
親会社株主に帰属する当期純利益	+0.4

小売事業

アークランドサービス (2022/1/1~12/31)

- ・主力商品の訴求強化
 - ・テイクアウトの利便性向上
 - ・販売促進
- ▶ 圧倒的な商品力
テイクアウトの強化

外食事業

12/31時点店舗数

- かつや : 525店舗 (出店数31、退店数5)
- からやま/縁 : 182店舗 (出店数23、退店数18)
- その他 : 58店舗 (出店数5、退店数16)

連結損益計算書

ARCLANDS

(単位:億円・%)

	2022年度						
	連結	構成比	計画比	前期比※1	ムサシ等	参考※2 ビバホーム等	アークランド サービス
売上高	3,134	100.0	99.2	87.8	748	1,907	471
売上総利益	1,177	37.5	99.3	90.2	255	674	237
営業収入	137	4.4	100.8	98.4	34	100	-
営業総利益	1,314	41.9	99.5	91.0	290	774	237
販売費及び 一般管理費	1,125	35.9	100.1	91.1	218	699	188
営業利益	189	6.0	96.0	90.4	71	74	49
経常利益	191	6.1	95.9	82.4	81	63	55
親会社株主に 帰属する当期純利益	96	3.1	92.0	58.9	-	-	30

ビバホーム買収に伴うのれん等償却費 (2021年度 約19億円、2022年度 約19億円)

※1 決算期の変更及び「収益認識に関する会計基準」等の適用により参考値となります。

※2 ムサシ等：旧アークランドサカモト(株)の店舗等合計、ビバホーム等：旧(株)ビバホームの店舗等合計 (連結調整前)

セグメント別 営業収益（売上高＋営業収入）及び営業利益



(単位:億円・%)

	2021年度		2022年度		前期比※1	
	営業収益※2	営業利益	営業収益※2	営業利益	営業収益※2	営業利益
小売事業	3,058	114	2,603	97	85.1	85.3
卸売事業	69	7	57	7	83.0	100.6
外食事業	442	49	471	49	106.7	100.5
不動産事業	131	38	129	34	98.3	89.0
その他※3	8	0	8	0	102.2	236.5
連結	3,711	209	3,272	189	88.2	90.4

※1 決算期の変更及び、「収益認識に関する会計基準」等の適用により参考値となります。

※2 営業収益：売上高＋営業収入

※3 その他：フィットネス事業

小売事業 品目別売上高

ARCLANDS

(単位:億円・%)

	2022年度					
	連結		ムサシ等 ^{※1}		ビバホーム等 ^{※1}	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
ホームセンター 部門合計	2,506	100.0	597	100.0	1,881	100.0
DIY関連商品	882	35.2	169	28.4	685	36.4
家庭用品	835	33.4	186	31.2	649	34.5
カー・レジャー用品	207	8.3	67	11.3	140	7.5
ペット・園芸用品	578	23.1	172	28.8	406	21.6
その他 ^{※2}	1	0.0	1	0.3	-	-
その他小売部門 ^{※3}	93		69		18	

※1 ムサシ等：旧アーランドサカモト(株)の店舗等合計、ビバホーム等：旧(株)ビバホームの店舗等合計

※2 その他：FCロイヤリティ等

※3 その他小売部門：食品館、アート&クラフト専門店、インターネット事業、海外事業

連結貸借対照表

(単位:億円)

	2021年度末	2022年度末	増減	主な増減要因
流動資産	969	927	-42	
商品及び製品	505	539	34	
固定資産	2,747	2,692	-55	
有形固定資産	2,012	1,979	-32	減価償却-53、土地売買-22、 新店33
無形固定資産	368	341	-26	のれん償却-15、商標権-4
資産合計	3,717	3,619	-98	
流動負債	1,470	1,087	-383	
買掛金及び電子記録債務	447	348	-98	
短期借入金	561	401	-160	長期借入金への借換え
1年内返済長期借入金	270	100	-170	
固定負債	1,173	1,366	193	
長期借入金	565	795	230	短期借入金からの借換え
負債合計	2,643	2,453	-190	
純資産合計	1,074	1,165	91	
負債純資産合計	3,717	3,619	-98	

連結キャッシュ・フロー

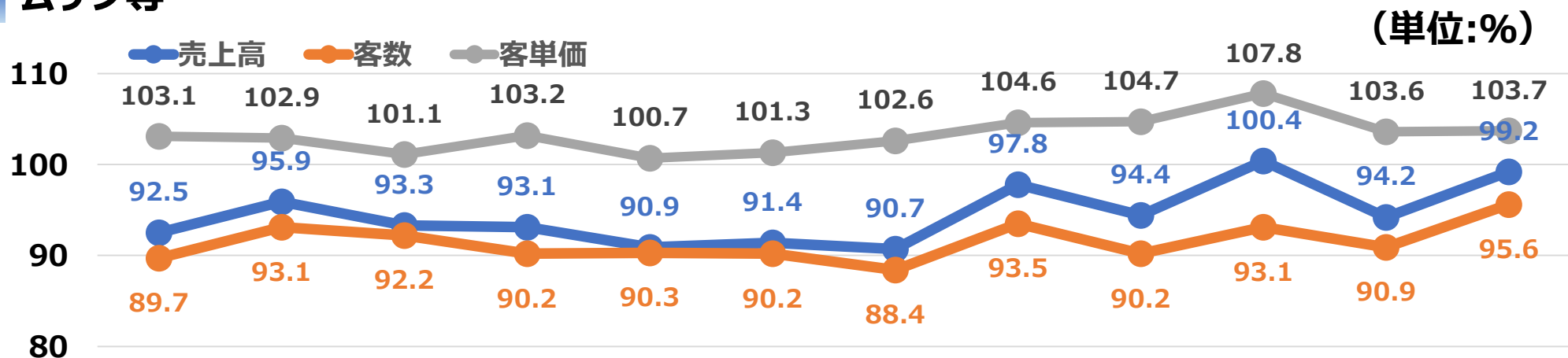


(単位:億円)

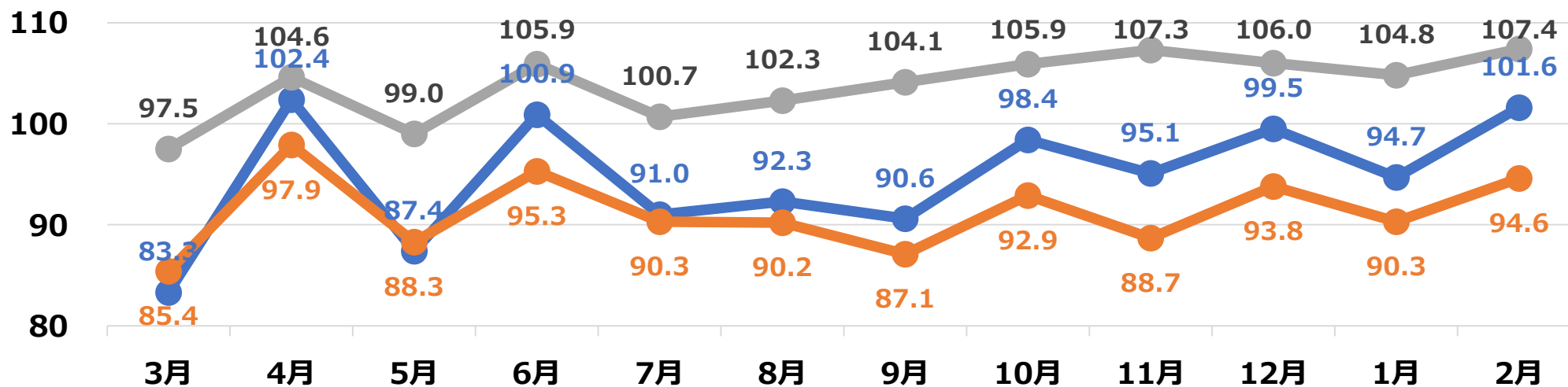
	2021年度	2022年度	増減	当期実績の主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	279	204	-74	税金等調整前当期純利益 : 169 減価償却費 : 108 棚卸資産の増減額 : -34 仕入債務の増減額 : -37
投資活動による キャッシュ・フロー	-195	-131	64	有形固定資産取得による支出 : -185 有形固定資産の売却による収入 : 49
財務活動による キャッシュ・フロー	-36	-139	-102	短期借入金の純増減額 : -160 長期借入金の純増減額 : 60 配当金の支払額 : -16
現金及び現金同等物 の増減額	47	-65	-112	
現金及び現金同等物 の期末残高	303	238	-65	
フリーキャッシュ・フロー	84	73	-10	

既存店売上高 前年同月比

ムサシ等



ビバホーム等



※ ムサシ等：旧アーランドサカモト(株)の既存店、ビバホーム等：旧(株)ビバホームの既存店

2023年度 業績予想及び配当予想

業績予想

単位：億円・%

	上期			通期		
	計画	前期比	構成比	計画	前期比	構成比
売上高	1,624	101.6	100.0	3,200	102.1	100.0
売上総利益	626	103.6	38.5	1,235	105.0	38.6
営業収入	70	104.8	4.3	140	102.7	4.4
営業総利益	696	103.8	42.9	1,376	104.7	43.0
販売費及び一般管理費	582	105.5	35.9	1,175	104.5	36.7
営業利益	113	95.7	7.0	201	106.3	6.3
経常利益	113	91.6	7.0	200	104.3	6.3
親会社株主に帰属する当期純利益	85	115.5	5.3	131	135.6	4.1

減価償却費
(通期)

122

投資金額
(通期)

178

主な投資内訳
 新店 : 80
 既存店 : 50
 システム : 21

配当予想

	2022年度 実績	2023年度 予想
年間配当額	40円	40円

基本方針

- ・長期的に安定した配当重視
- ・利益水準や配当性向を考慮
- ・企業価値向上のための内部留保とのバランス

中期経営計画の進捗と 今期の取り組み

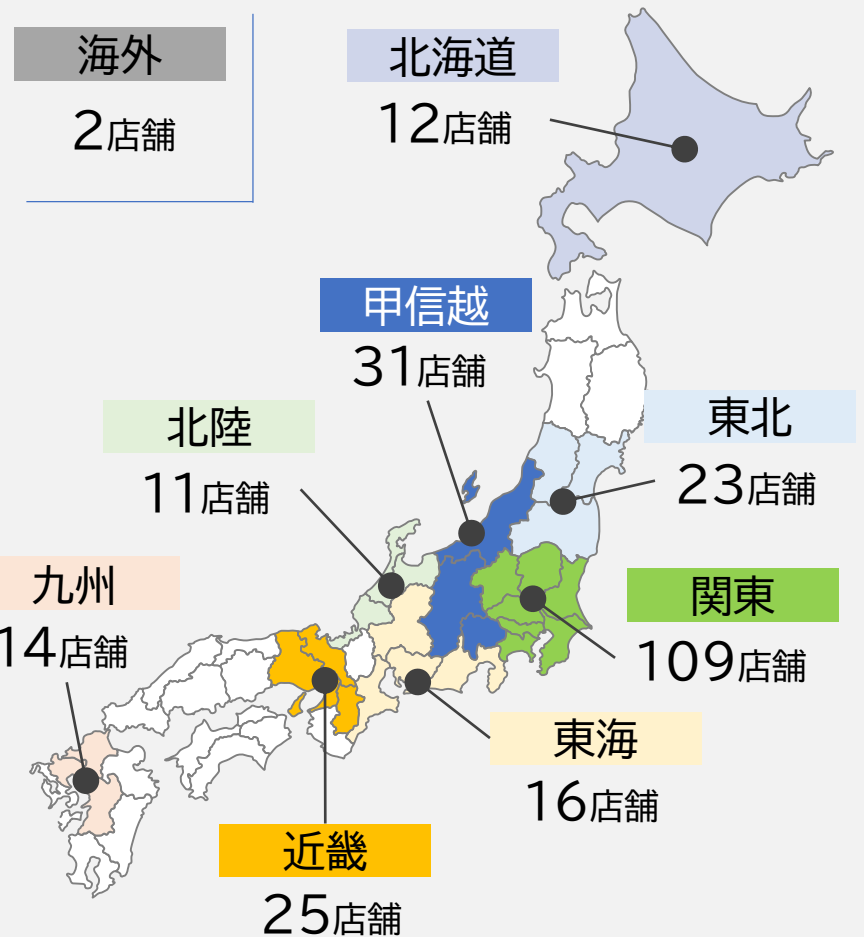
売上高：小売事業の新規出店

2022年度末

小売	ホームセンタームサシ		38
	ビバホーム		106
	専門店		99
	小計		243
外食	アークランドサービス		765
合計			1,008

小売事業
店舗数

243 店舗



(店舗数)	2022年度末	純増数(予定)	2023年度末	純増数(予定)	2024年度末
ホームセンター	144	+1	145	+2	147

2022年度新店

- ・八王子多摩美大前

2023年度新店(予定)

- ・御経塚

2024年度新店(予定)

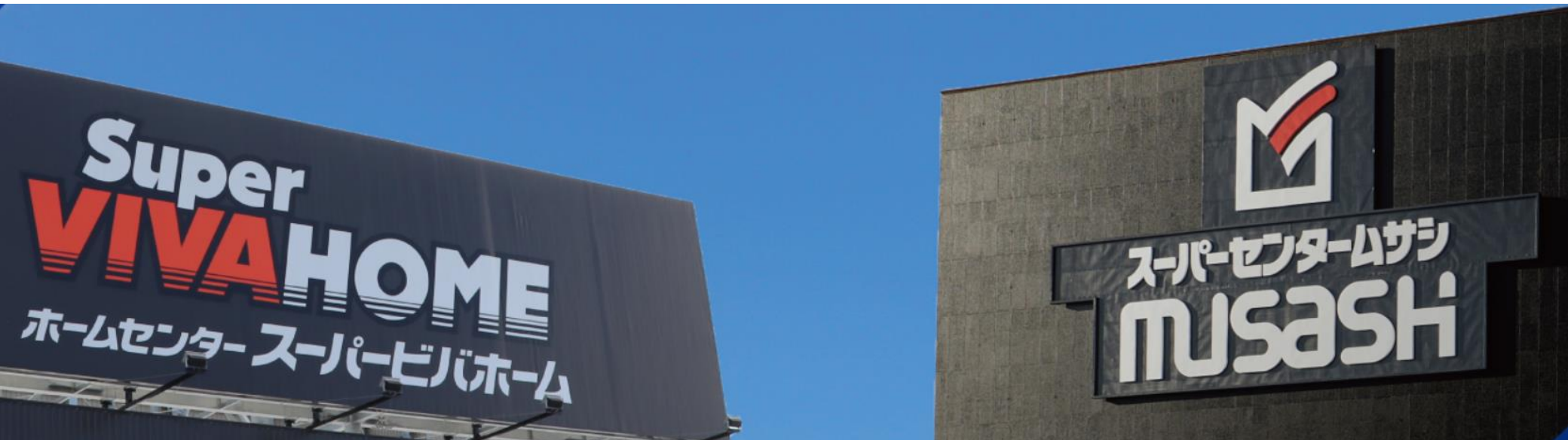
- ・長岡(移転増床)
- ・湘南平塚・茨木南目垣



■ 新店ありきの考え方から、まずは既存店の安定化＋充実

- ①赤字店の対策実施
- ②効果の高い既存店から手を入れて改装の実施
- ③既存店の業態転換（プロショップ、ニコペット）
- ④差別化部門の強化

⇒リフォーム商材：大型機械、ハード その他：ペット、グリーン



効果の高い大型店を中心に改装を推進

ペット



建築資材



既存店強化チームを増強し19店舗を改装

アウトドア



大型機械



NICO PET：ペットとの暮らしのトータル提案を進化

- ①新規出店1店舗＋既存HCペットコーナーの専門店化3店舗
- ②新しい取組：既存店のコアMDとしてNICO PET selectを導入



▶ 生体の中央展示

- ・接客機会の増加
⇒飼い主とペットの最適なマッチング

▶ ペット種類の拡大

- ・小動物生体及び用品の拡充

▶ 専門商材の拡充

- ・サプリメント、健康食品の提案
- ・冷凍食品の拡充

プロショップ：「WORK&TOOL」+「中古工具買取販売」



- ① 既存店の業態転換を推進、2店舗をプロショップ化
- ② 中古工具の買取販売を強化し差別化

デジタルを活用した利便性の向上



ECサイトの改善

- ・サイト統合
- ・販売チャネル拡大

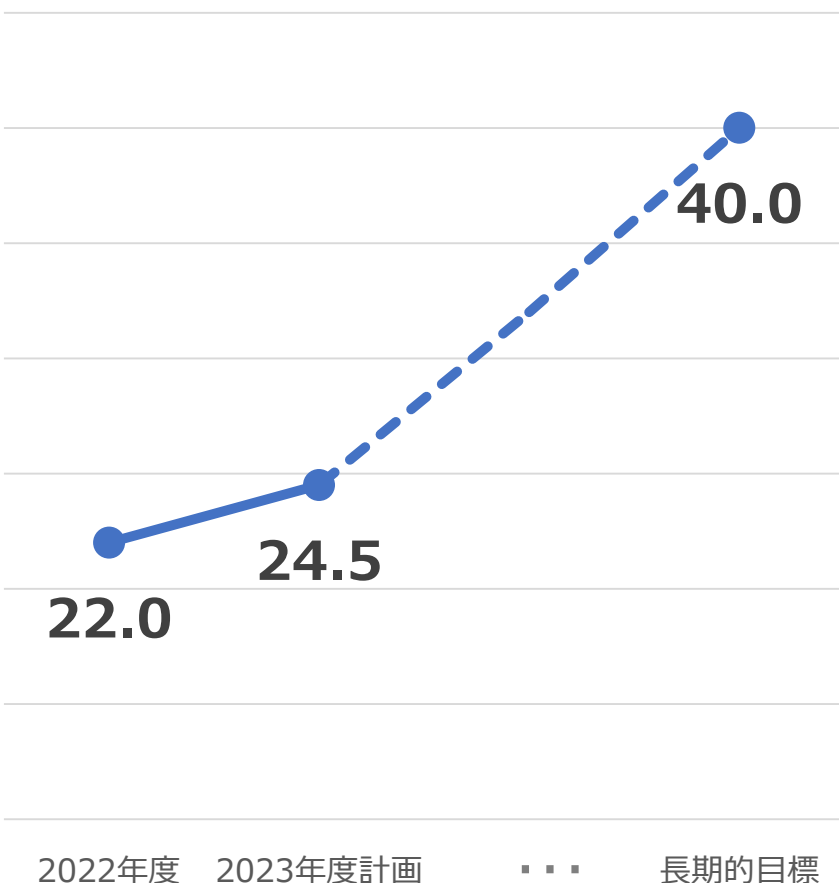
店舗受取サービスの導入

顧客基盤の拡大

- ・アプリ会員の募集強化
- ・ポイント施策の実施

あらゆる顧客接点に一貫性を持たせたデジタルチャネルの構築のための
下地づくりとトライアルを行う

既存商品の統一化を完了し、新規商品を拡大 売上構成比40%に向けた体制構築・リニューアルと新規開発



※ホームセンター事業における売上構成比

▶ 空調ウェア+ファン

- ・風量1.5倍の強力ファンを追加
- ・消臭機能を追加

通常モデルの1.5倍以上の大風量!

すぐに使えるフルセット!

大風量 衣料用ファン

- 空調ウェア ベスト グレー
- モバイルバッテリー 10000mAh
- USB充電器

M

SIZE チェスト 88cm ~ 96cm
身長 165cm ~ 175cm

※画像の効果はイメージです。

仕入れ統合

同一商品の仕入れ先統合

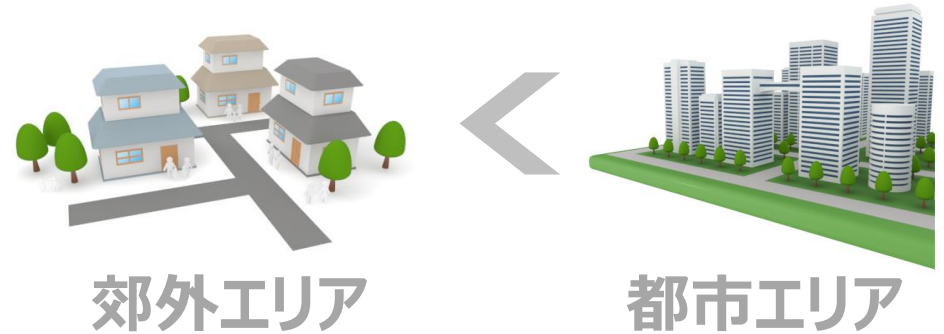


上期中完了を予定
⇒スケール拡大による交渉力向上

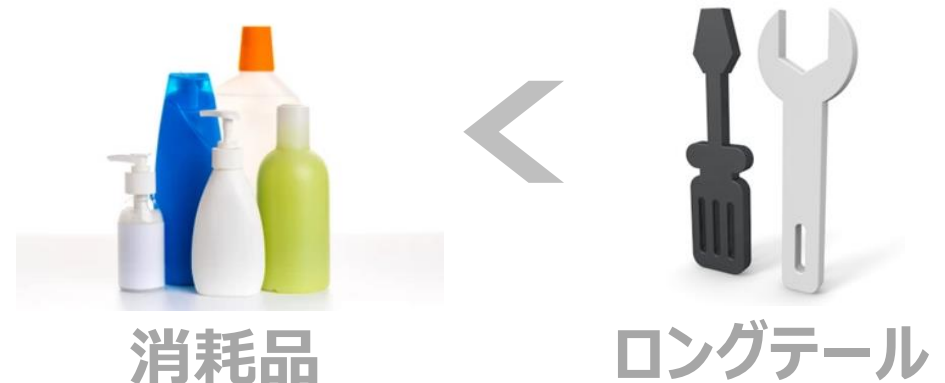
価格適正化

統一価格からエリア、商品に応じた価格設定へ

①賃料に応じて

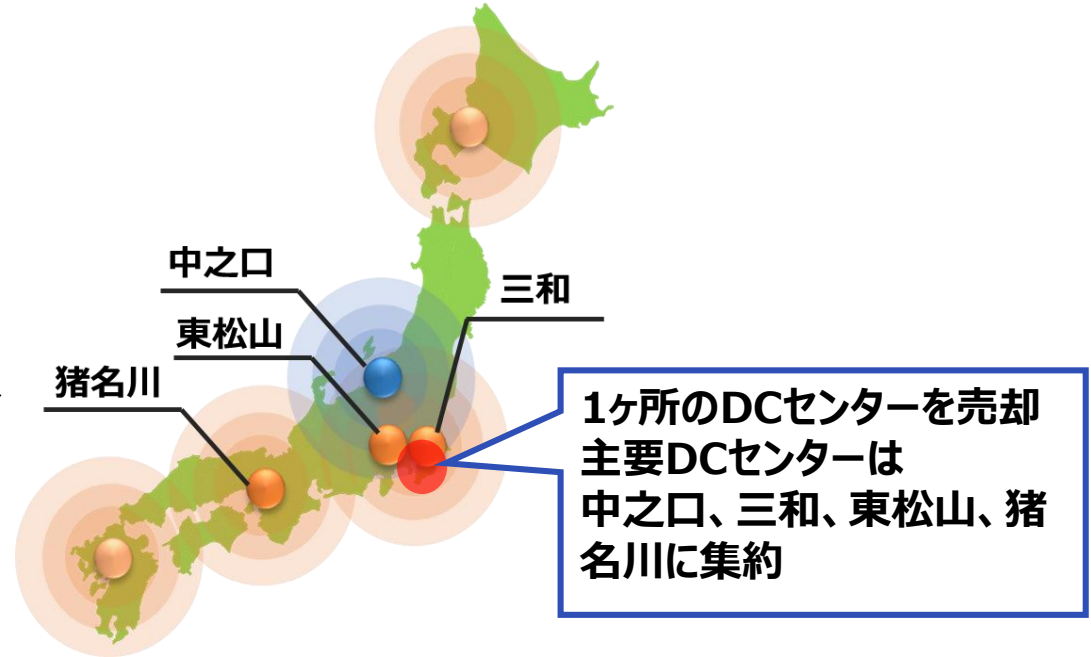


②商品の価格感度に応じて



物流センターの最適化

- ・ センターの統廃合
- ・ センター内遊休スペースの転貸
- ・ エリアごとの配送ルートを確立
⇒23年度9月関東エリアスタート
- ・ 輸送・庫内作業の効率化
- ・ センター通過量拡大



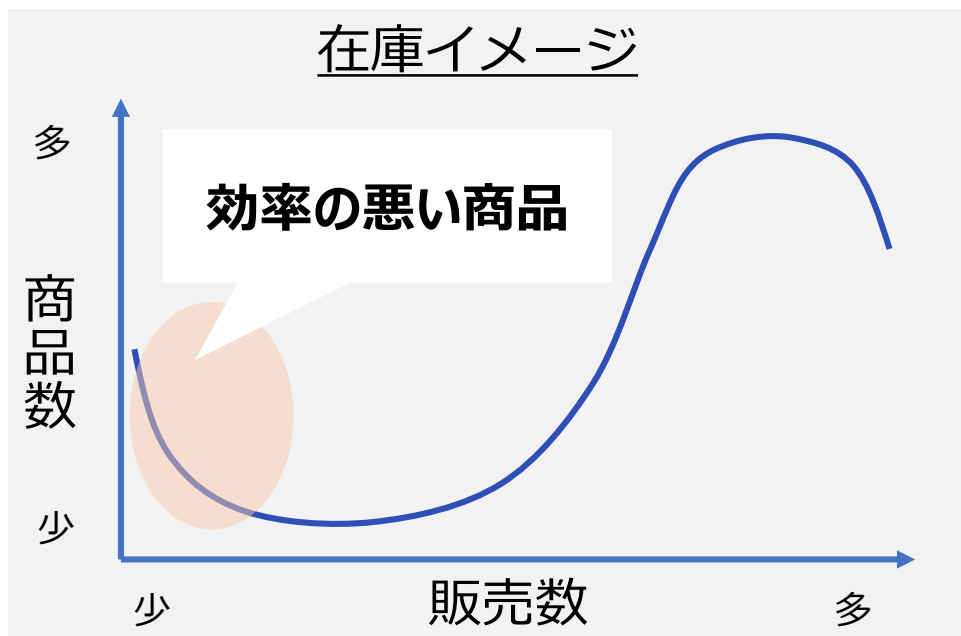
システム統合について

- ① 基幹物流システム統合：2023年度未完了
- ② POS及びインフラ基盤統合：2025年度未完了

リース物件の見直し・余剰スペースの見直し

- リース物件：買い戻し、契約の見直し、リース料引き下げ
余剰スペースの見直し：①自社で使い切る⇒規模の拡大、差別化
②効率の悪いところは、SM、外食を誘致

在庫の適正化：1年超の滞留商品を徹底的に削減



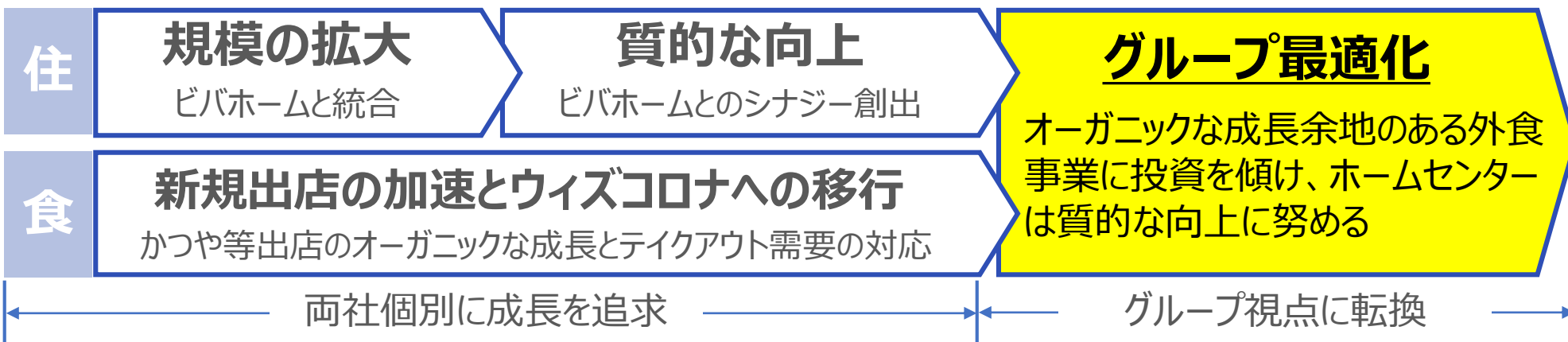
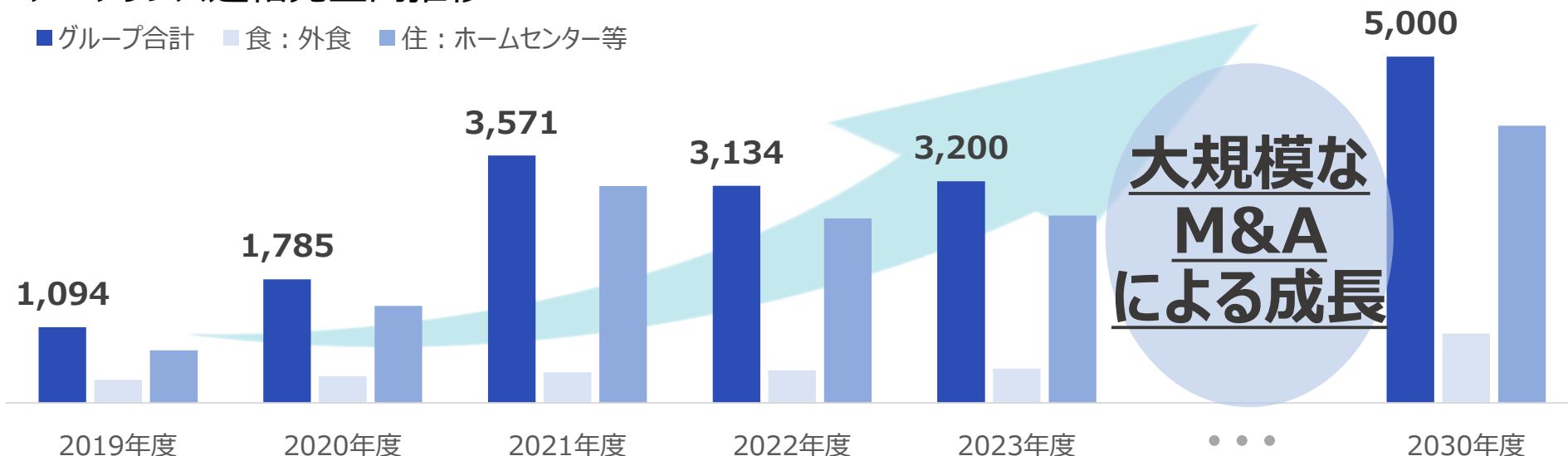
- ▶ センターの効率化
- ▶ 売場の効率化
 - ・ 倉庫の作業性改善
 - ・ 新しい商品との入れ替え
 - ・ 売場の提案方法の改善

アーランドサービスホールディングス との株式交換について

「住・食」両輪の経営でグループ全体の企業価値向上を目指す

アークランズ連結売上高推移

■ グループ合計 ■ 食：外食 ■ 住：ホームセンター等



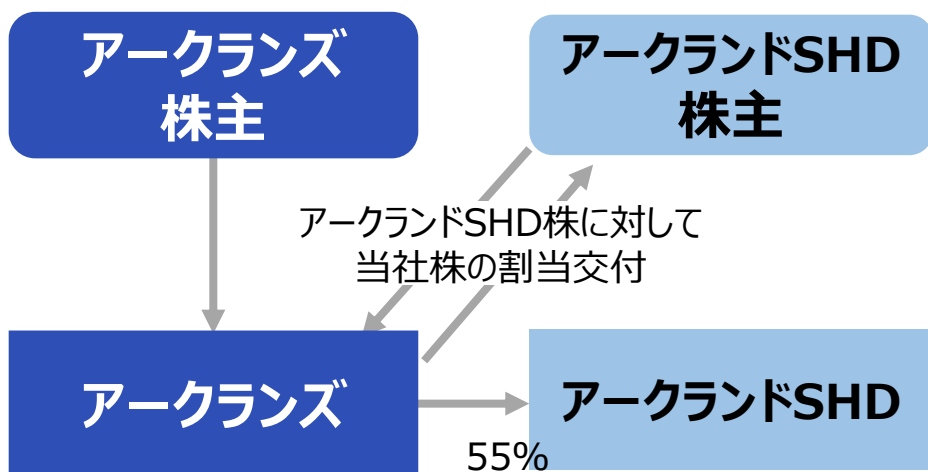
株式交換を選択した理由

- 当社株式の株価上昇・配当を享受する機会をアークランドSHD株主の皆様にご提供できること
- アークランドSHD株主の皆様において、アークランズ株式を市場取引で随時現金化することも可能であること

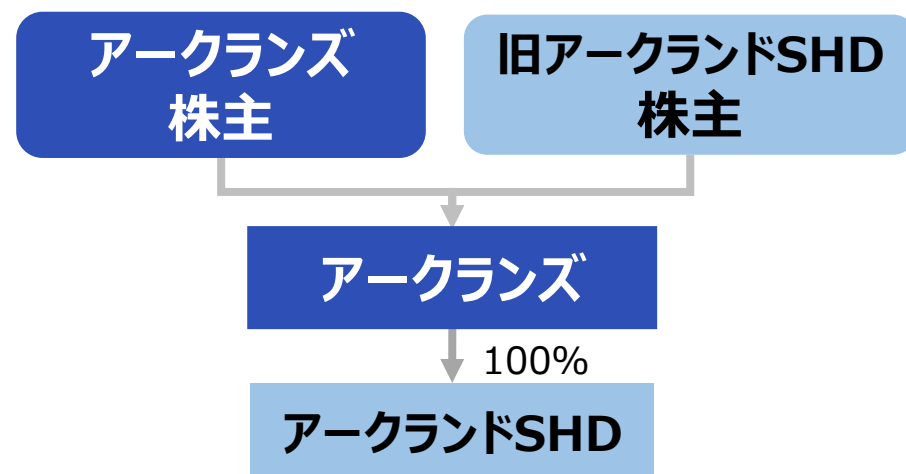
本株式交換のストラクチャー

- アークランズが交付する株式は、新たに発行する株式にて充当する予定

① 株式交換



② 完全子会社化



効力発生日までの日程

2023年4月14日（金）

- ・本株式交換契約締結の取締役会決議日（両社）
- ・本株式交換契約締結日（両社）

4月14日（金）

臨時株主総会基準日 公告日（アーランドSHD）

4月29日（土）

臨時株主総会基準日（アーランドSHD）

5月25日（木）

本株式交換契約承認 定時株主総会（当社）

6月22日（木）

本株主交換契約承認 臨時株主総会（アーランドSHD）

8月29日（火）

最終売買日（アーランドSHD）

8月30日（水）

上場廃止日（アーランドSHD）

9月1日（金）

本株式交換の実施予定日（効力発生日）

本株式交換の承認を前提に株主優待を導入



アークランズ運営の小売店とアークランドSHD運営の飲食店で利用できる優待券を中間と期末に贈呈
 ⇒2024年2月末日基準日株主を最初の対象として、以降8月末、2月末基準日株主に対し実施。

贈呈基準	内容及び枚数	
100株以上	1,100円分のご優待券	550円×2枚
200株以上	2,200円分のご優待券	550円×4枚
1,000株以上	11,000円分のご優待券	550円×20枚

ESGの取り組み

災害対応店舗



28事業所



非常用給水

非常用自家発電



災害防止協定

累計84件

2022年度締結対象店舗	締結先
スーパービバホーム赤間	宗像市
スーパービバホーム吹田千里丘	吹田市・摂津市
スーパービバホーム加須	加須市
スーパービバホーム那須塩原	那須塩原市
スーパービバホーム水戸県庁前	水戸市
スーパービバホーム深谷	深谷市
スーパービバホーム本庄	本庄市
スーパービバホーム美原南インター	堺市

奨学支援活動

累計88名



公益財団法人 Arcland Sakamoto Scholarship Foundation
アークランドサカモト奨学財団

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
採用者数	23名	10名	10名	13名	10名	10名	12名

Team ECOの協賛活動



「身近なECO活動」への参加を呼びかけ、一緒に行動するTeamを創ることを目指す



緑化活動のイベントの様子

間伐材の有効活用



小田原市森林組合の間伐材搬出推進事業で搬出されるヒノキの間伐材を利用したえんぴつを開発。

ZEB認証

9店(ZEB Ready)

快適な室内環境を実現しながら消費するエネルギーをゼロにすることを目指した建物



太陽光発電

25店

電力のデマンド監視装置

117店

くらし、満たす。こころ、満たす。

ARCLANDS

本資料は、企業情報の提供のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載されております、将来の業績見通しに関する事項については、開示時点において当社が入手している情報に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。

従いまして、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。